

図書館便り

3月号



リーダー

年度末が近づいてきました。春は自分をとりまく環境が変わることも多い時期です。今月は集団を率いるリーダーにまつわる本を紹介します。あなたがついていきたいと思うリーダーはどんな人でしょうか。

『リョウ&ナオ』

川端裕人/著 光村図書出版 (913)

中学生のリョウは未来の国際社会のリーダーを育成するプロジェクトのメンバーに選ばれます。一緒に応募したのに病気で帰らぬ人となったいとこのナオのことを思いながら、プロジェクトの仲間と共に世界の様々な人と出会い、たくさんのことを学んでいきます。

『日本史しくじり大図鑑』

小和田泰経/監修 中川いさみ/イラスト 深谷美和/ライター ホビージャパン (281)

歴史上の偉人の功績の陰には、実は色々な「しくじり」がありました。例えば、世田谷の松陰神社の由来となる吉田松陰は、好奇心が旺盛すぎて外国船に密航を企て、危うく死刑になるところでしたが、その行動力に惹かれて多くの塾生が集まりました。偉人たちの失敗談に、親しみと勇気をもらえる1冊です。

分類のはなし

800~899

8 言語
日本語
外国語

8類には言葉に関する本が分類されています。漢字・方言・敬語・手紙の書き方といった日本語に関するもののほか、英語や韓国語など外国語の本も。英検の問題集もあります。

また、館内には外国語で出版された洋書コーナーがあります。もともと日本語の物語が英語に訳されているのを読んでも面白いですよ。

『学校では教えてくれない！

国語辞典の遊び方』

サンキュータツオ/著 KADOKAWA(813)

いろいろな国語辞典を読み比べて、それぞれの魅力を紹介しています。著者の辞書への愛情がたくさん詰まった一冊です。

『日本人の知らない日本語』

蛇蔵&海野凧子/著 メディアファクトリー(810)

日本語学校の教師・凧子先生と外国人学生との会話のやり取りに笑っているうちに、日本語の難しさ、奥深さに気づかされます。

春休み・特別貸出を利用しよう！

*期間 3/2(月)~4/13(月)

*1人10冊まで本を借りることができます。

春休みを利用して、たくさん本を読んでください。

読書のとびら

3月号 世田谷区立奥沢中学校図書館



『ジュニア空想科学読本 ②9』

柳田理科雄/著 きっか/絵 KADOKAWA(404)
「ONE PIECE」や「呪術廻戦」「薬屋のひとりごと」などを題材に、そう来たか!が、たくさん検証されています。(1年)

『成瀬は都を駆け抜ける』

宮島未奈/著 新潮社(913)

京大生になった成瀬あかりが、京都で出会った友人たちと過ごす愉快的日々を描いています。成瀬シリーズの完結巻です。(2年)

『陰陽師 飛天ノ巻』

『陰陽師 付喪神ノ巻』

夢枕獏/著 文藝春秋(913)

陰陽師の安倍晴明と宮廷警護の武士である源博雅の周囲で起きる怪異の出来事の数々…。名コンビの活躍が面白く書かれています。(3年)

『実はおもしろい古典のはなし』

三宅香帆×谷頭和希/著 笠間書院(910)

中高生向けの「放課後の古典ラジオ」というポドキャスト番組を書籍化しています。ラジオで話していない作品も紹介されています。(2年)

図書委員のリクエスト本

図書委員が、みなさんに読んで欲しいと思う本を選び集めました。図書館にあるので、ぜひ、手に取ってみてください。

『まんがで読む 南総里見八犬伝』

板坂則子/監 終ゆたか・小金瓜ちり・上地優歩/イラスト Gakken(913)

曲亭馬琴が28年かけて書いた江戸時代後期の物語で、不思議な因縁で結ばれた八犬士と呼ばれる若者たちの冒険ファンタジーです。(1年)

『語れるようになる 日本の文豪』

志村有弘/監修 成美堂出版(910)

明治期から昭和期にいたる文豪と称される文人たちの人生と作品をエピソードをまじえて紹介しています。(1年)

『リセットルーム』

はやみねかおる/著 しきみ/画 朝日新聞出版(913)

『かもめジムの恋愛』

大前栗生/著 小学館(913)

『世界の食卓から社会が見える』

岡根谷実里/著 大和書房(383)

『はじめてでもかんたん!おべんとう』

『はじめてでもかんたん!スイーツ』

中津川かおり/著 国土社(596)

『この言葉が、

きみの呪いを解くのなら』

伊藤クミコ/著 講談社(383)